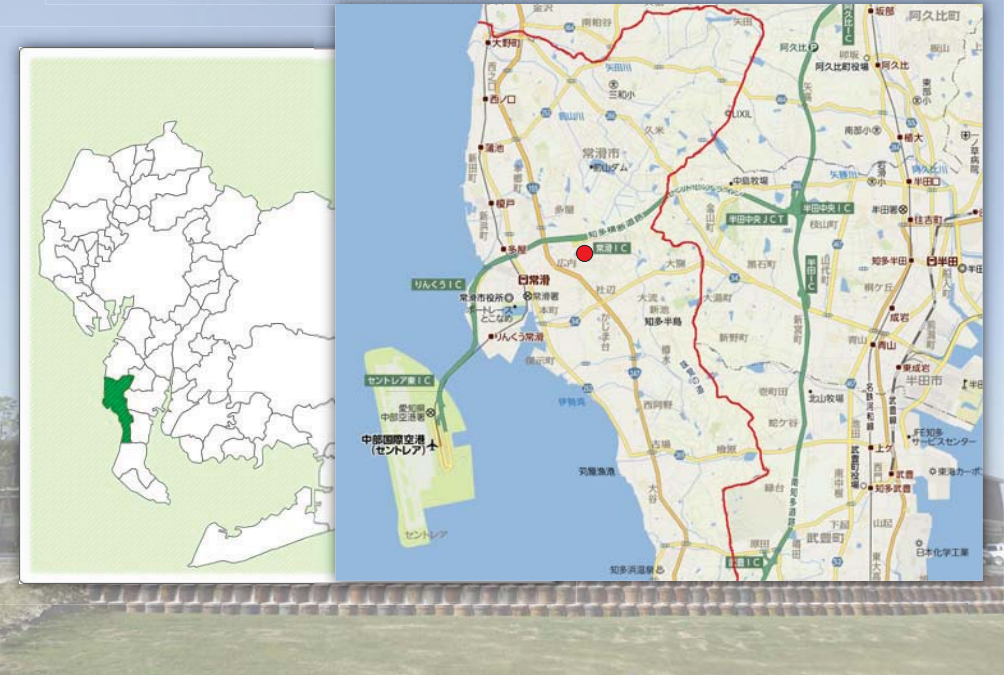


第6回中部医療情報技師会研究会

常滑市民病院 医療情報システムの概要



常滑市民病院の場所



常滑市民病院の概要

基本理念：私たちは、小さいからこそできる「コミュニケーション日本一の病院」を実現します。

★私たちは、「3つのコミュニケーション日本一」を実践します。

1. 顧客コミュニケーション
患者さんはもとより、市民の皆さんのニーズをしっかりと受けとめ、適切な情報を提供し、人間味豊かな医療・予防サービスを実践します。
2. スタッフ間コミュニケーション
自らの専門性を最大限に発揮しつつ、互いの垣根を越えて協力し、病院全体が一つのチームになって、患者さんのために、質の高い医療を実践します。
3. 地域連携コミュニケーション
地域の医療機関、介護福祉施設、行政などと連携し、一体となって、市民の皆さんが、健康で安心して暮らせる地域社会を実現します。

所在地：愛知県常滑市飛香台3丁目3番地の3

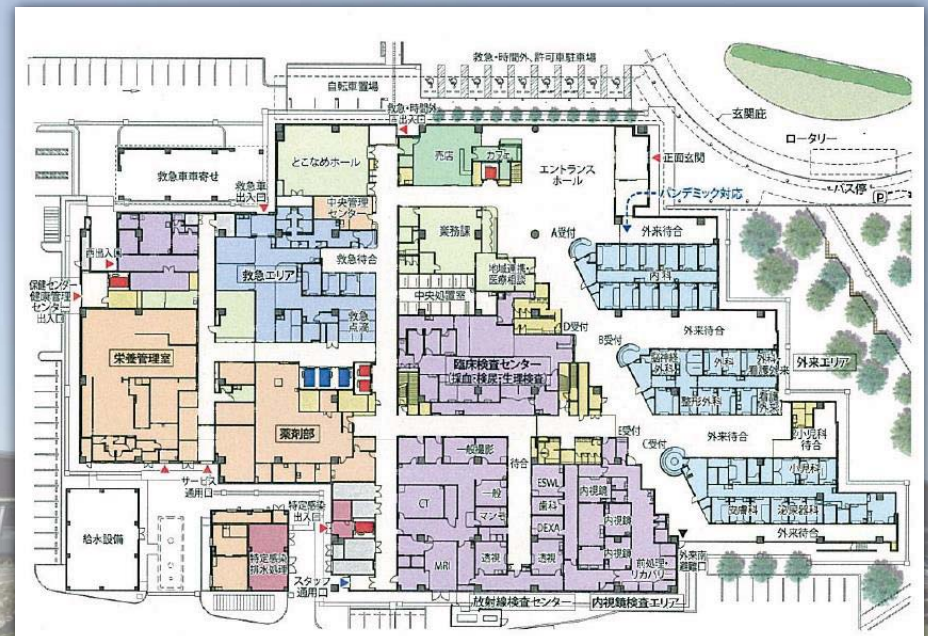
病床数：267床 ※一般病床265床（HCU5床、回復期リハビリテーション病床41床）、感染症病床2床

診療科目：24科

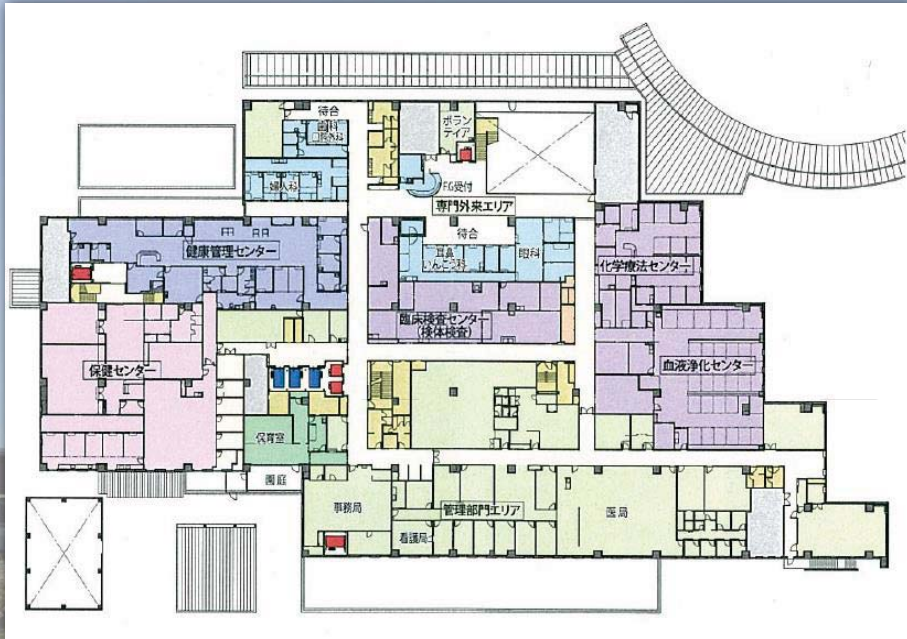
内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、外科、血管外科、こう門科、乳腺外科、脳神経外科、整形外科、小児科、婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、歯科口腔外科

常勤職員：医師37名、看護師223名、コメディカル80名、事務等37名 ※平成27年5月1日現在

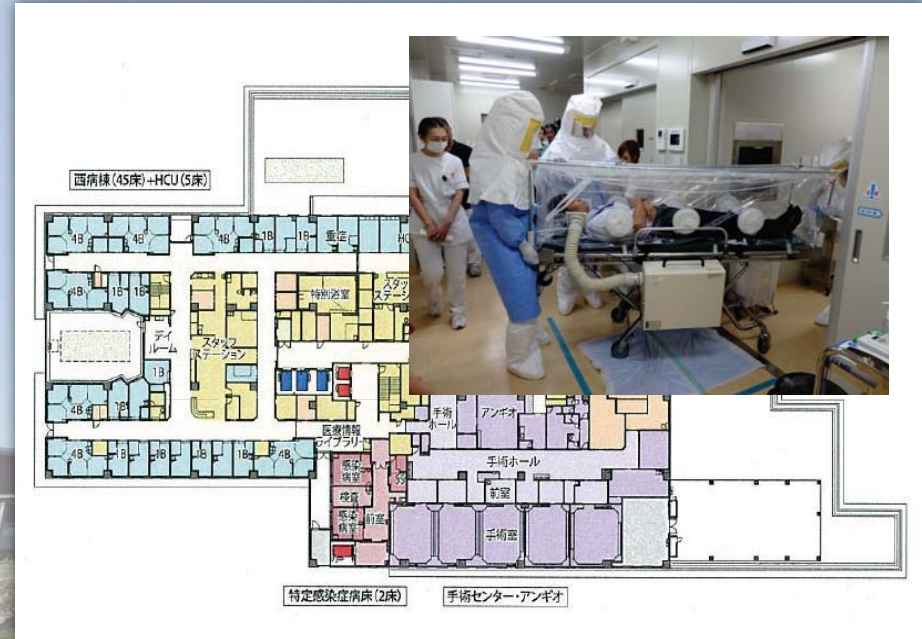
1F



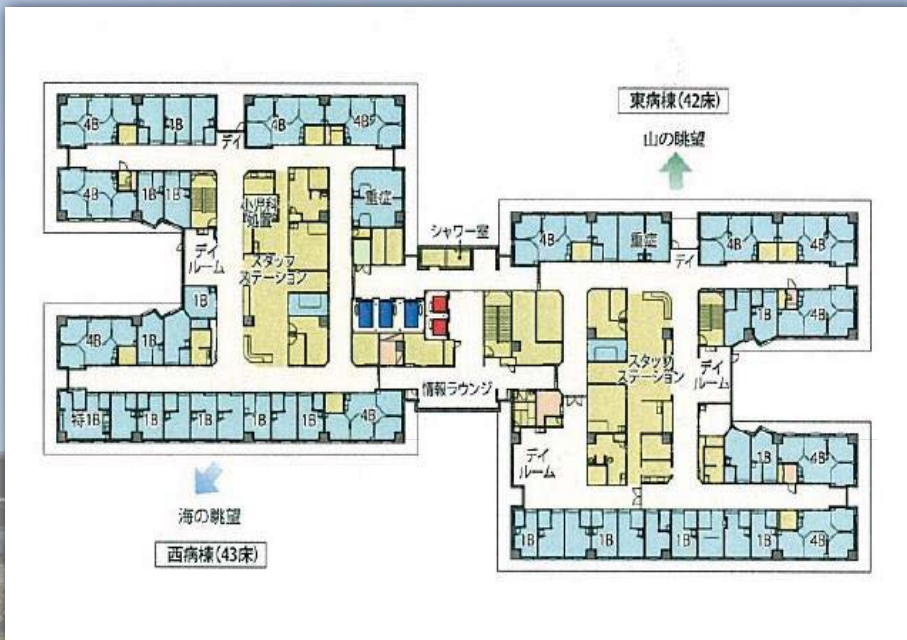
2F



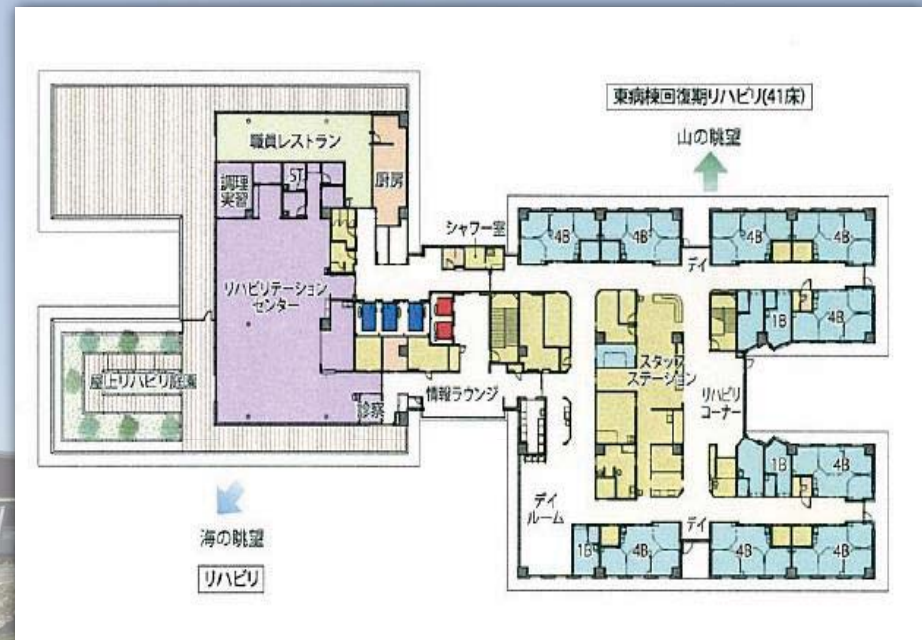
3F



4F, 5F



6F



外来



手術室・病室・リハビリ室・リハビリ庭園



医療情報システム導入に向けて

導入の目的

業務の効率化や経費の削減等を目的としてシステムを導入する。

医療情報システム整備の基本方針

- ① 新病院開院時に電子カルテシステムを導入する。
- ② 各部門の業務をサポートする部門システムや、オーダーエントリーシステム、画像データやレポートの参照システム等を導入する。
- ③ 医療情報システム整備における留意点
 - ・ プロポーザルによる業者選定を目的に整備計画を立てる。
 - ・ 「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」を遵守する。
 - ・ 個人情報保護に関する関係法規等を遵守する。
 - ・ 標準マスターの利用、標準規格によるデータの保存、交換システムを採用する。
 - ・ 基幹システムと部門システムの連携に留意する。

プロポーザル(平成25年10月～12月)

[選定基準]

1. 価格

医療情報システム及びネットワーク設置費用 + 保守料(導入から5年分)

2. 機能性(使いやすさ)

- ・ 要求事項を満たしていること
- ・ 素人にも使いやすいこと
- ・ カスタマイズせずに使用できること
- ・ 既存システム(医事システム・検査システム・検診システム等)との連続性が保てること

3. 技術者の質(導入・保守の担当者)

[SIベンダー]

プロジェクトマネージャー能力

[システム技術者](ソフトウェアベンダー)

技術力とコミュニケーション能力

SI: システムインテグレーター
顧客の業務内容を分析し、問題に合わせた情報システムの企画、構築、運用などを一括して行う業者

導入範囲

新常滑市民病院医療情報システム導入範囲

項目	項目	項目
電子カルテシステム (富士通: HOPE/EGMAIN-GX)	動画システム(現行のバージョンアップ) (アトロン:Kada-Report)	ファイル共有サーバー (富士通: PRIMERGY)
診療DWHシステム (富士通: HOPE/EGMAIN-GX)	検体検査システム(接続10台) (シスメックスC.N.A.: La-vietALL)	Microsoftライセンス関連
看護支援システム (富士通: HOPE/EGMAIN-GX)	細菌検査システム (エクストン)	Microsoft以外のライセンス関連 (E.Link&Co)
検査管理システム (富士通: HOPE/EGMAIN-GX)	原簿管理システム (富士通: HOPE/EGMAIN-GX)	ウイルス対策関連 (シマンテック)
3点認証システム (富士通: HOPE/EGMAIN-GX)	レジメンシステム (富士通: HOPE/EGMAIN-GX)	ネットワーク 1F~2F:有線 3F~:有線+無線 (アライドテレス)
NST管理システム (富士通: HOPE/EGMAIN-GX)	給食管理システム(栄養指導システム含む) (富士テレコム: AJIDAS)	ネットワーク(無線: 透視室) (アライドテレス)
看護勤務管理システム (富士通: ナースゲーマー)	地域連携システム(外部とのカルテ連携はなし) (富士通: HOPE/EGMAIN-GX)	ネットワーク(無線: 化学療法室) (アライドテレス)
医事会計システム (富士通: HOPE/EGMAIN-GX)	BPC支援システム (N.I.T.: MED1-BPC-1/カウガ-)	ネットワーク(無線: 中央処置室) (アライドテレス)
リハビリ管理システム (富士通: HOPE/EGMAIN-GX)	健診システム(現システムバージョンアップ) (テクノア: iD-Heart II)	診断書作成システム (SBSシステム: PrimeReport)
自動再来受付システム (P.F.U.: MEDLASTAFF)	眼科ファイリングシステム (トプコン: IMAGeNet)	文書管理システム (富士ゼロックス: BACS)
診療券発行機 (ドッドウェル: DPC-システム)	自動格納機 (ドッドウェル: TEX-3920)	
診療順番表示システム (富士通ゼネラル: Hospision)	診療情報管理システム (インテック: 診療情報管理)	
放射線画像管理システム(PACS) (MAM)サーバ、デジタルリコー、デジタルリコー含む) (クアトロックス: NOBORI/富士通: Dr. ABLE デスクトップ/リコー: コドニクス: Virtua デジタイザ; 日立: CP-X610M+HET)	放射線画像管理システム (富士通: D.F. ABLE)	院内グループウェア (デスクネット: desknetNEO)

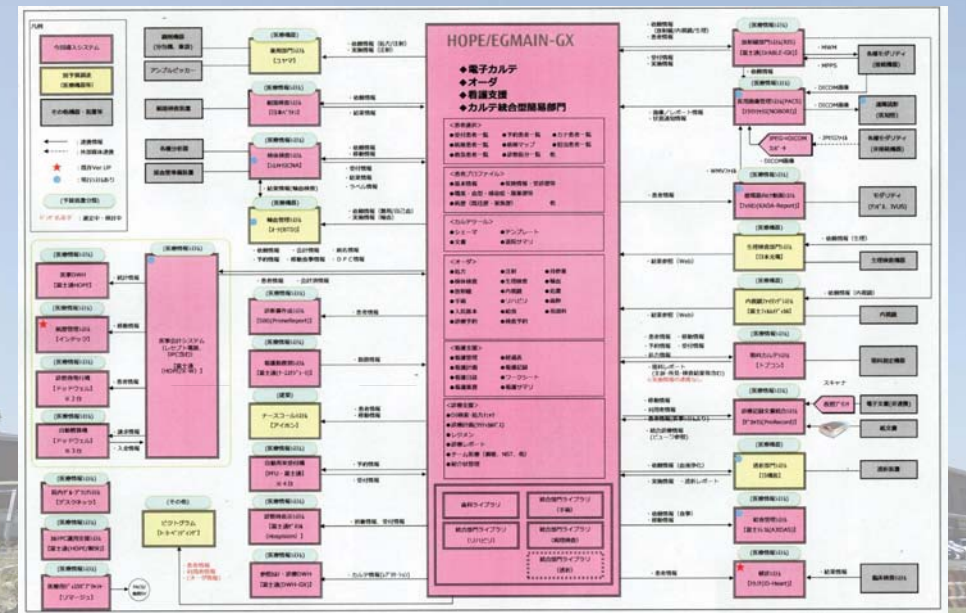
医療機器での導入システム

項目	項目	項目
薬剤部門システム (ユヤマ)	輸血管理システム (オーツ: BTD)	内視鏡システム (富士フィルムメディカル)
生理検査部門システム (タグ電子)	透視部門システム (日機装)	

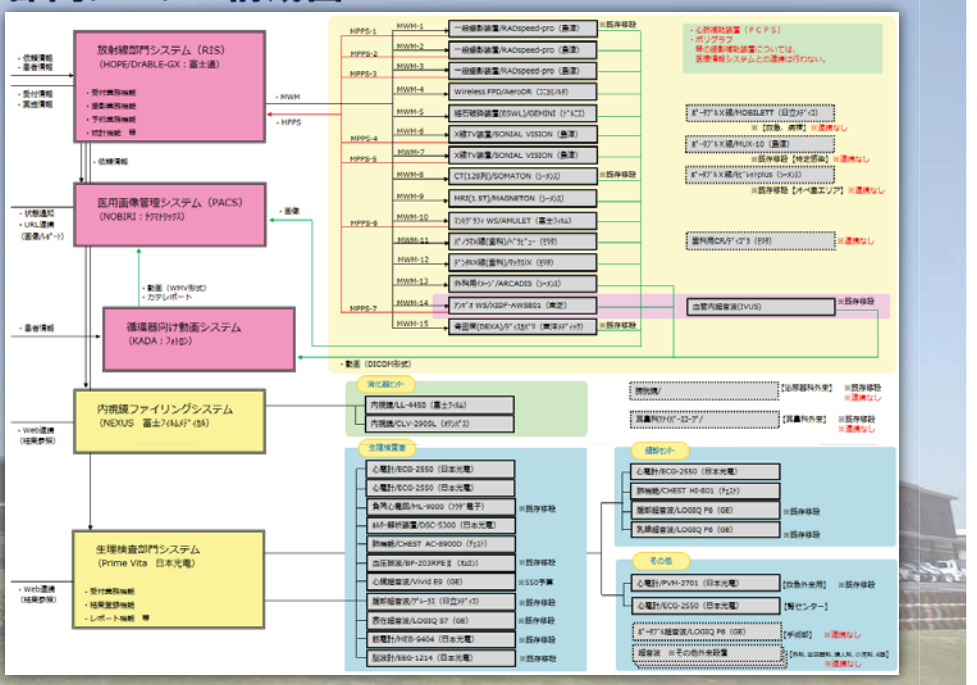
その他導入システム

項目	項目	項目
ビクトラム (東洋ペンディング)	ナースコールシステム (ケアコム)	

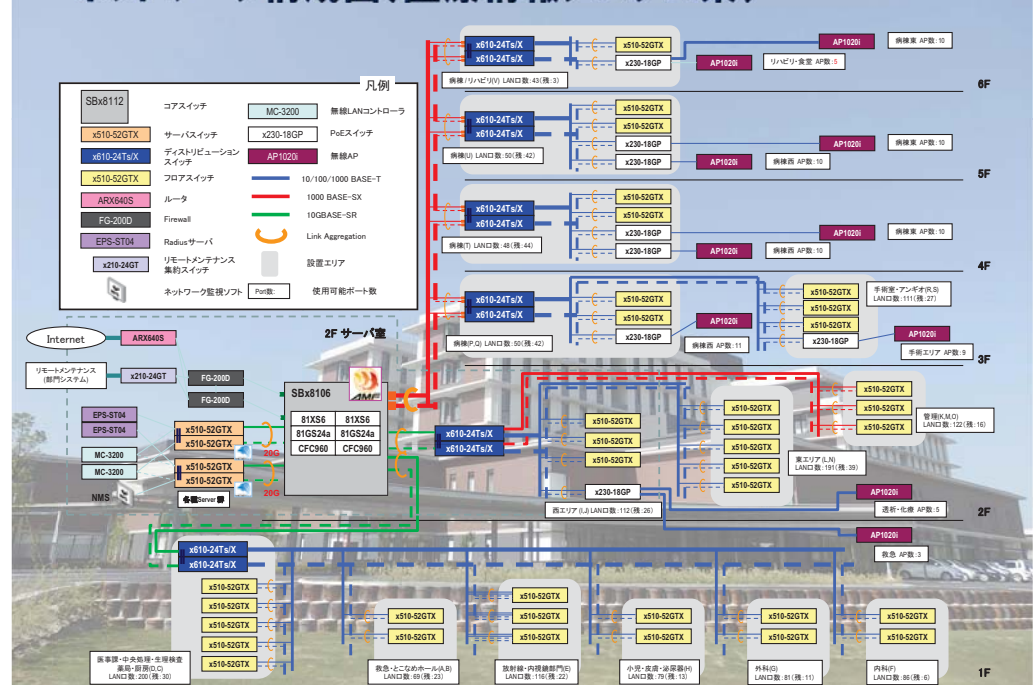
基本設計



部門システム構成図



ネットワーク構成図(医療情報システム系)



ナースコール



ボード型PC親機



復旧

ピクトグラム



会報	禁飲食	飲食禁止 (前)	飲食禁止 (中)	飲食禁止 (後)	食器介助	落下障害
飲水	飲水制限あり	服用時水分可	飲水制限あり	とろみ	飲み物可	
安静度	室内自由	病棟内自由	院内自由	ベッド上安静	転倒下歩行	
移動	歩行	杖	歩行器	車いす移動	ベッド移動	シルバーカー
姿勢	ギョウブ禁止	GUP 10°-20°	GUP 30°	GUP 45°	GUP 60°	右側臥位禁止
排尿	左側臥位禁止	仰臥位禁止				
排泄	ベッド上排便	ポータブルトイレ	尿嚢中			
通夜	右側臥位禁止	左側臥位禁止	観察	3点検	褥瘡制限あり	内服確認
通夜	大声禁止	黙知	アルコール禁止			

まもなくコール

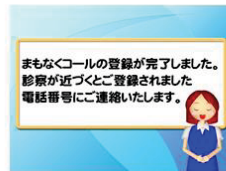
導入理由

- ・患者サービスの向上

【携帯電話お呼出登録】

登録端末

電話番号登録

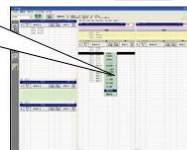


【携帯電話お呼出コール】



順番が近づきましたので、診療科待合室でお待ちください。

順番が近づくと、電話呼出選択によりお呼出コールを行います。



御静聴ありがとうございました

